



ブライダルチェック

Bridal Check

プレコンセプションケア(Preconception)という言葉を最近よく耳にすることが多くなってきました。コンセプションとは日本語で「受胎」、つまり赤ちゃんをお腹に宿すことです。将来の妊娠を考えながら、日々の生活や健康と向き合うことがプレコンセプションケアです。

当院でおこなう「ブライダルチェック」は、おもに妊娠や出産に影響を与える可能性のある病気の有無を調べ、安心して妊娠・出産を迎えるための検査です。検査結果はおよそ10日後にすべて郵送させて頂きます。万が一異常が見つかった場合は、別途ご連絡させて頂きます。

検査当日の注意事項

- 予約時間の5分前にはご来院ください。遅れる場合は連絡を頂けると時間調整いたします。
- 前夜21時までに食事を済ませ、それ以降は糖分の入った食べ物、飲み物の飲食は控えてください。検査当日の朝も同様に飲食は控えてください(キャンディやガムも控えてください。)
- 但し、薬の服用などは制限はございません。(但し、ピルなどホルモン剤は除く)
- 内診をするので着脱しやすい服装をお願いいたします。

費用

診察料込み 33,000円(税込)です。

また、カップルで同時検査する場合はペア割となり お二人で51,700円(税込)となります。

※ブライダルチェックは健康診断と同様で保険適用されません。

検査の項目

- ① 問診
- ② 血圧・体重測定
- ③ 内診+超音波による子宮・卵巣のチェック
- ④ 膣粘液・細胞診検査 *子宮頸がん検査はオプションになります
 - 性感染症(クラミジア/トリコモナス/淋菌)
 - 一般細菌
- ⑤ 血液検査
 - 貧血 ○血糖値・HbA1C
 - 感染症(HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎)
 - 血液型／RH・風疹抗体



【オプション検査】

○子宮頸がん検査	3,740円(税込)
○HPV 検査	6,050円(税込)
○甲状腺検査	3,300円(税込)
○ホルモン検査(LH・FSH・E2 プロラクチン)	7,260円(税込)
○AMH(抗ミューラー管ホルモン)	8,250円(税込)

会計時、プレコンセプションケアの本を差し上げています。今後の健康的な生活の為、参考にして頂くと幸いです

① 問診

既往歴や月経周期、健康状態をお伺いさせて頂きます。

② 血圧・体重測定

③ 内診+超音波による子宮・卵巣のチェック

外陰部や膣内に炎症や感染症がないか内診し、子宮や卵巣に子宮筋腫や卵巣嚢腫、子宮内膜症などないかどうか状態を確認します。

④ 膣粘液・細胞診検査(クラミジア・トリコモナス・淋菌・カンジダなどの性感染症検査)

検査は子宮頸部に綿棒をこすりつけ、細胞やおりものを採取します。痛みはほとんどありません。

⑤ 血液検査

○貧血 ○血糖値・HbA1C ○感染症(HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎) ○血液型／RH・風疹抗体

性器クラミジア感染症	日本で最も多い性感染症です。自覚症状がない場合が多く、感染に気付かないことがよくあります。しかし、進行すると不妊症や母子感染など様々な病気の原因になるので、パートナーと一緒に治療する必要があります。
トリコモナス症	一般に女性に強い症状が出ます。症状がないこともありますが、強い悪臭がする白色から黄色の泡状のおりものが大量に出てきます。妊娠中に感染すると、早産になることがあります。
淋菌感染症	進行すると、子宮内膜炎、卵管炎、腹膜炎、子宮外妊娠、不妊症になります。母親が感染していると出産の時に新生児に感染し、失明や関節炎を起こすなど命に関わる状態になることもあります。
HIV	身体の中に HIV(ヒト免疫不全ウイルス)が存在しているかの検査です。妊娠前または妊娠中のできるだけ早い時期に感染の有無を確認し、出産前から適切な医療を受けることにより、赤ちゃんへの感染確率を低くすることができます。
梅毒	梅毒は梅毒トレポネーマという細菌が感染することで起こる感染症です。性行為で粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。妊娠中に梅毒に感染すると、お腹の赤ちゃんに感染してしまうことがあります、死産・早産・新生児死亡、障害をもって生まれることがあります(先天梅毒)。
B型肝炎 (HBS 抗原)	母子感染では 90%が慢性化し、大人になってからの感染で慢性化するのは 2%~6%と言われております。肝硬変や肝がん等、健康に重大な影響を及ぼします。陽性の場合、生まれたお子様に出産後 B型肝炎免疫グロブリンの注射し、感染を予防します
C 型肝炎 (HCV 抗体)	HCV に感染すると約 70%の人が持続感染者となり、慢性肝炎、肝硬変、肝がんと進行する場合があります。
風疹	風疹は妊娠初期に感染すると、赤ちゃんに先天性風疹症候群が起こることが知られています。風疹抗体を持っていない場合(抗体価16未満)は、妊娠前に予防接種をする事をお勧めしています。
【オプション検査】	
子宮頸がん検査・HPV 検査	子宮頸がんが発生する原因是、ヒトパピローマウイルス(HPV)に感染することと考えられています。子宮頸がん検査(細胞診)では子宮頸部の細胞を採取して、がん細胞だけでなく、感染によって変化し、がんに進行する「異形成」といわれる状態の細胞を発見できます。「HPV 検査」は、細胞診と同様に採取した細胞が、子宮頸がんの原因であるウイルスに感染しているかどうかがわかります。お住まいの市区長村によっては2年に1回、公費で受けられますので、詳しくは各市区町村にご確認下さい。
甲状腺検査	甲状腺の病気は妊娠成立に大きく影響し、妊娠後も胎児発育・母体の健康・出産に関わってきます。検査し必要あれば適切に治療することで妊娠・出産への悪影響が少なくなります。
ホルモン検査 (LH・FSH・E2・プロラクチン)	ホルモン検査は、現在の子宮卵巣機能を知るうえで大切な指標の一つとなります。 ※ホルモン検査ご希望の方でピル服用中の場合は検査結果に薬の影響がでるため、1~2周期休薬したうえで検査して頂くことをお勧めします
AMH (抗ミューラー管ホルモン)	AMHは、卵巣内に発育を開始できる卵胞の数が分かり、妊娠へのステップアップのタイミングを知ることができます。



メンズブライダルチェック

Bridal Check

不妊の理由は男性・女性でほぼ半々と言われています。パートナーと共に元気で仲良く生きていくためにも一緒にプレコンセプションケアをしていくことは大切な取り組みとなります。協力しあって健康な体づくりに取り組みましょう。

① 問診票記入

② 血圧 体重測定

肥満は生活習慣病や心血管病を招くだけではなく、精子の運動率を低下させます

③ 血液検査

○血液型／RH ○風疹抗体 ○血糖値・HbA1C

○感染症(HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎)

風疹抗体価が低い場合は、パートナーの為にワクチン接種が必要となります。

糖尿病などの疑いある場合、男性器の生殖機能を低下させる可能性があると言われています。

結果に応じて、適切な治療が必要となってきます。

④ 尿検査 採取方法は、別紙①参照下さい

○クラミジア

後日、朝一番の尿を専用容器に入れてお持ちください。採尿方法は、別紙参照下さい

⑤ 精液�査

採取方法・持参方法は別紙②参照下さい

精液検査により、精子の数・運動率などを確認し、乏精子症や無精子症の可能性をみていきます。

【オプション検査】

○ムンプス抗体(IgG) 2,750円(税込)

ムンプス(流行性耳下腺炎)に感染した場合、精巣炎を併発する場合があります。精巣炎になってしまふと、乏精子症や無精子症の原因になる事があります。抗体が無い場合は、任意となりますがワクチン接種の推奨をすすめています。

○採血は尿検査・精液検査持参当日朝に行います。必ず受付で直接予約お取り下さい

○検査当日は、診療時間前の 9:00~9:30までに来院お願ひします

○結果は、10日後くらいに郵送でお知らせします。

○治療に関しては、当院でできない治療もありますので、各科案内させて頂いております。

○各種問い合わせは、外来診療時間内にお願い致します。

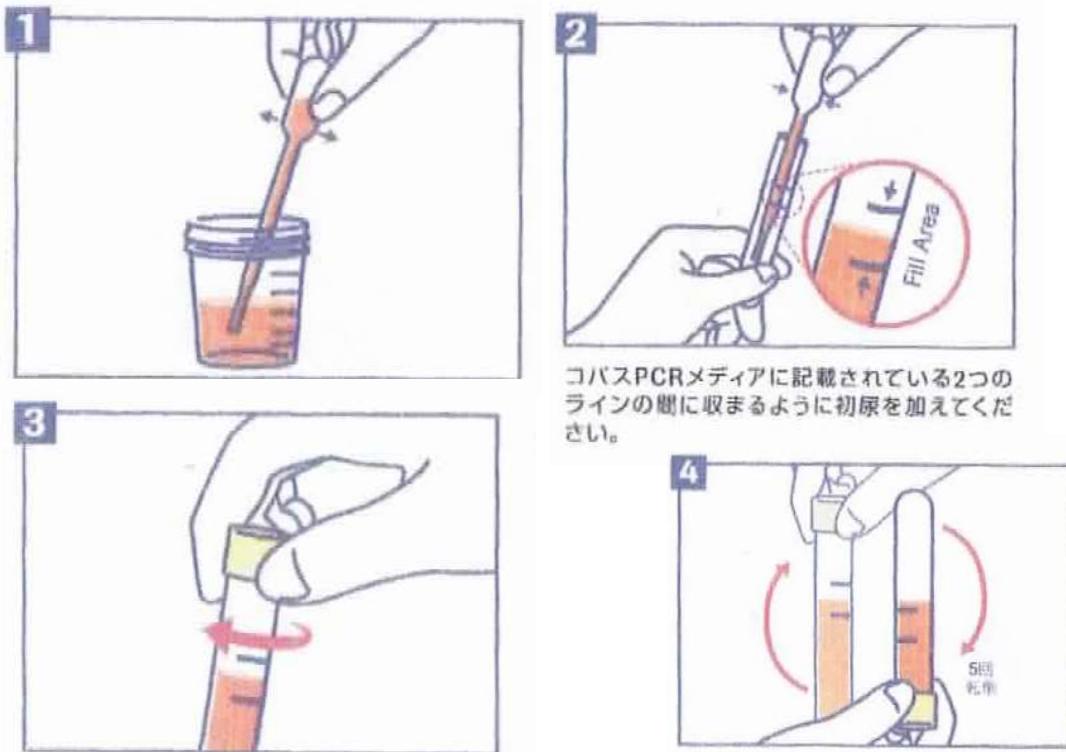
○詳しい説明希望の方は、受付で別途予約お取り下さい。

性感染症は、パートナーと一緒に検査・治療していくことが必須となります

尿検査について 別紙①

採取方法

- 検査当日の朝1番の尿を、カップ(白)にとってください。
- カップに採った尿は、スポットを使って黄色い蓋の容器に入れます。 ①
- 2つのラインの間に収まるように尿を入れてください。 ②
- ふたをしっかりと閉めて、5回上下に混ぜてください。 ③
- カップは自宅で破棄してください。
- お渡しした際の青い袋に、尿が入った容器のみを入れてください。
- ※もしも尿をとり忘れたときは、2時間以上経つから検査してください。



精液検査について 別紙②

禁欲期間

2~3日

体調不良(夜勤明けなど)の時の検査はおすすめできません。

採取方法

精液は、マスターべーションによって全量を、精液採取用のプラスチックの容器に精液を採取します。直接容器に入れてください。

コンドームは精子の運動率に影響があるので使用を避けます。

また、性交の途中から採取する方法も、取りこぼしや雑菌を含んでしまうことがあること、あるいは女性の頸管粘液(oriもの)に抗体があり運動を低下させてしまうことがあります。

※添付の名前シールにお名前を記入し、容器のふたに貼ってお持ちください。

搬送方法

自宅で採取した精液を、2~3時間以内を目標に持ってきてください。

精液の搬送方法は、室温で十分です。基本的には20度以下、あるいは40度以上になると精液の運動は著しく低下します。

午前9時30分までに受付で検体を出してください。

結果は郵送となります